



バドミントン連盟



会長 野本 眞吾

蓮田市スポーツ協会50周年、誠におめでとうございます。

皆さん、TOKYOオリンピック2020を覚えているでしょうか？

実は、私は運よく観戦チケットが抽選に当たり、会場で応援できることを心待ちにしていたのですが、新

型コロナウイルス感染防止のため無観客開催となり、落胆しながらテレビ観戦をしました。バドミントン競技の日本代表は、前回のリオデジャネイロ大会の大活躍もあり大いに期待していたのですが、渡辺・東野の男女ペアの銅メダル1つという結果に終わりました。しかし、選手達は日の丸を背負い、世界の頂点で我々にはできない高度な技を駆使して戦っているのですから、不満や批判など言えません。でも… 少し寂しい想いをしたのは私だけでしょうか。

さて、バドミントンというスポーツを紹介しますと、ネットを挟んで互いにシャトル（羽根）を打ち合い、床に落ちたら1点取られ、21点で1ゲーム負け、2ゲーム取られると敗戦となります。

試合には、シングルス（1対1）とダブルス（2対2）があり、シングルスは1人でコート内を走り回るので非常に体力を使い、しかもコートに入るのは2人なので効率が悪く、学生や上級者の大会以外は殆んど市の町村大会はダブルスのみです。

そこで、ダブルスを簡単に説明しますと、試合はテニスと同じく、どちらがシャトルを打ってもかまいません。コートは長さ13.4m、幅6.1mで総面積82㎡ですが、2つに分けるので、自分達が攻守する



のは半分の41㎡、まあ畳25枚分くらいでしょうか。

ネットの高さは1.524mで、これは子供も同じなので小さなお子さんでは頭よりも高いんです。その中で、上級者なら時速300km以上の猛スピードでシャトルを打ってきます。これは、最近プロ野球で完全試合を達成した佐々木朗希投手のストレートの倍以上のスピード（ギネス記録では世界最速初速は493km）です。



これを瞬時に打ち返し、さらに同じ体勢から意表をつくドロップ（シャトルが空気抵抗で急激にネット際に落下する）を拾い、攻撃へと繋げていく2人の息の合ったプレーは、見ているだけで感動します。

まあ、眼も足腰も衰えてきた我々年配者には厳しい動きなので、それなりに対応しなければなりません…。

その反面、激しい動きと瞬発力を必要としますので、捻挫等の怪我もしやすく、競技者なら誰しも怪我に泣いた経験はあると思います。しかし、近年はラケットやシューズ等の改良も著しく、また怪我を防ぐ指導にも心がけていますので、怪我をするリスクはかなり軽減されています。



バドミントン連盟の推移

蓮田市バドミントン連盟は、昭和54年に初代谷口会長を中心に結成され、同年4月に蓮田市体育協会に加盟したと記憶されていますが、当時20代前半の私はバドミントン競技をしておらず、これらの諸先輩方の事は存じておりません。

しかし、バドミントンクラブの代表となり、縁あって連盟の会長に抜擢されると、これまでの43年間に歴代会長や副会長、そして役員の皆様が連盟発展への努力や改善を重ねて育ててきた事を痛感いたし

ております。

おかげさまで、現在はバドミントン連盟加盟8団体、200人を超える競技者の支援を受けて、役員11名で運営と活動を続けております。

この度、機会がありましたので感謝と敬意を込め、歴代会長と副会長名を記載いたしますが、氏名不明の方もおられますことから苗字のみとし、併せてページ数の関係から役員の方々と敬称は省略させていただきます。

昭和54年 連盟結成

会長・谷口 副会長・中野・川村

昭和56年 会長・副会長変更

会長・折井 副会長・小野・志潟

昭和57年 副会長変更

会長・折井 副会長・井上・松原

昭和58年 副会長変更

会長・折井 副会長・井上・高梨

昭和59年 副会長変更

会長・折井 副会長・山口・渡辺

昭和61年 副会長変更

会長・折井 副会長・谷中・矢島

平成元年 副会長変更

会長・折井 副会長・蔦沢・田口静江

平成2年 副会長変更

会長・折井 副会長・折尾・高橋

平成12年 会長・副会長変更及び追加

会長・井上

副会長・田口・井澤・三木（婦人部）

平成20年 会長・副会長変更

会長・田口

副会長・井澤・山口・三木（婦人部）

平成26年 婦人部消滅

会長・田口 副会長・井澤・山口

平成28年 副会長変更

会長・田口 副会長・井澤・野本

平成30年 会長・副会長変更

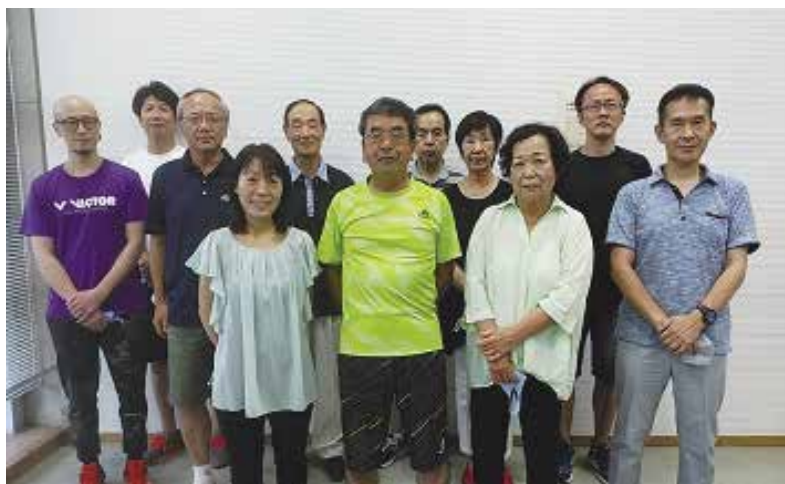
会長・野本 副会長・古谷・池田

令和4年 変更なし

現在の連盟役員

連盟役員は、加盟クラブの代表やクラブ所属の会員で構成されています。

そして、何をしているのかと言えば結構忙しく、クラブの活動はもとより市主催のイベントに分担して協力（裏方が多いです）していますし、連盟の各大会では会議を重ねて開催に邁進します。ですから『会長も能書きばかり言ってないで少しは仕事をしろ！』と叱られてばかりいます。



芹澤重幸・池田稔・古谷郁男・渡辺久夫・田口芳子・清野哲
野本豪・平のぞみ・会長 野本真吾・野本八千代・北潟公一

連盟加盟団体

現在、市内にはバドミントン愛好会や年配者専用サークル、そして女性のみ参加できるクラブなど十数の団体がありますが、その内の9団体が連盟に加盟しておりますので紹介します。

蓮田クラブ



代表・清野 哲

歴史は1番古く、市内有数の実力を誇っています。日曜日の夕方、中央小学校の体育館で活動しています。

南クラブ



代表・野本 豪

昭和55年に結成され、長く活動していて会員数も多く、力のあるクラブです。

土曜日の夜、蓮田南小学校の体育館で活動しています。

平野クラブ



代表・大山 英生

歴史もあり、少数精鋭のクラブで、常にクラブ対抗戦で上位を保っています。

水曜日の夜、平野小学校の体育館で活動しています。

ラブ・オール



代表・池田 稔

比較的若いメンバーが多く、活発に活動しています。

土曜日の夜、黒浜北小学校の体育館で活動しています。

黒浜西クラブ



代表・渡辺 久夫

年配者が中心で、少数ですが楽しむクラブをモットーにしています。

土曜日の昼、黒浜西小学校の体育館で活動しています。

シャトルズ



代表・野本 八千代

年配者から若手まで幅広い会員がいて、実力も上級から初級まで多彩です。

月曜日の夜、黒浜北小学校の体育館で活動しています。

レインボーラケット



代表・平 のぞみ

新しいクラブですが向上心は高く、常に全力を合言葉にしています。

土曜日の夕方、黒浜北小学校の体育館で活動しています。

蓮ミントクラブ



代表・芹澤 重幸

連盟内で最も新しいクラブで、少数ですがヤル気は十分です。

金曜日の夜、黒浜小学校の体育館で活動しています。

スノードロップ

今年できたばかりの新しいクラブです。

練習日は、日曜日の夜、中央小学校体育館で活動しています。

連盟主催の大会

バドミントン連盟では、毎年7回の色々な趣向を凝らした大会を開催してきましたが、新型コロナウイルスの影響で令和元年度から全ての大会を中止し、練習会等で対応してきました。

しかし、令和4年になり徐々に感染者が減少傾向に転じてきたことから、感染防止に最大の注意を払いながら例年どおりの大会を開催すべく、役員の方々と計画をしています。



練習会の模様

①クラブ対抗戦（6月）

加盟しているクラブのプライドを掛けた大会です。

②オープンミックス大会（7月）

男女ペアの大会で、市外からも多数参加します。

③市民大会（9月）

市内在住在勤及び在学の方で、バドミントンを楽しむ方なら誰でも参加できます。

④蓮田オープン（10月）

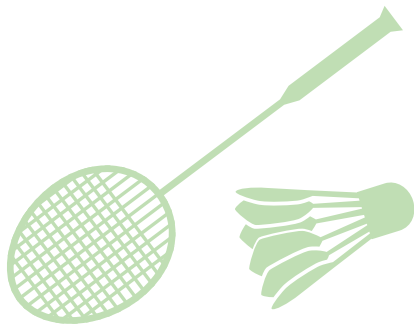
蓮田市最大のバドミントン大会で、市内は元より広く関東以外からも参加します。



大会の開会式



大会の様様



⑤シニア大会（11月）

加盟クラブ内の、50才以上の男女が対象の大会で賞品がある楽しい大会。多くの方が参加します。

⑥クラブ交流戦（1月）

加盟クラブ員同士の交流を目指した大会で、年齢や経験に関係なく、他クラブの方々とチームを組みます。

⑦会長杯（2月）

加盟クラブに在籍していれば、男女の区別なく誰とでもペアを組め、予選を戦ってランク別に分けて試合をします。



クラブ交流戦の表彰式

ジュニアの活動

市内には、ジュニアクラブとしてサウス・シャトラーズ（井上代表）と、黒浜ジュニア（田口代表）の2つがあります。

サウス・シャトラーズの歴史は古く、その活躍は目覚ましいものがあって、県内はもとより広く関東圏にまで強敵として認知されています。

そして、子供たちの人数も現在は30名を超え、活発に練習する声が体育館に響いています。

また、黒浜ジュニアも歴史は浅いものの大会においては年々好成績を残しており、近い将来には大会で上位でまで進む選手が増えると期待しています。

人数は20人少々とすくなめですが元気に活動しています。

バドミントン連盟は、これらのジュニアクラブの応援をしています。



サウス・シャトラーズ



黒浜ジュニア

中学校と高校の活動

蓮田市内に5校ある中学校のうち、蓮田南中学校と黒浜中学校の2校にバドミントン部があり、蓮田南中学校バドミントン部は、全国大会に何度もいくほどの強豪校で、『蓮田市に南中あり!』と、その名を全国に知られています。

そして、部員の技術は高く、今年も全国大会に行けるものと思います。



黒浜中学校バドミントン部

さらに、県立蓮田松韻高校にもバドミントン部があり、部員数は部活の中では1番多くいます。

そして、バドミントン部は意気盛んで、地区大会はおろか、県大会でベスト16まで勝ち上がる実力を持っています。

これらの少年少女が、やがて蓮田市バドミントン連盟を支えていくものと期待しております。



蓮田南中学校バドミントン部

また、黒浜中学校バドミントン部も部員数が多く、地区大会を勝ち抜いて県大会に出場する選手も多数います。

今、部活は伸び盛りで、近隣の中学校を圧倒しており、今後の活躍が楽しみです。



蓮田松韻高校バドミントン部

その他の事業と活動

バドミントンは、初級者と上級者では非常に技術の差が大きいスポーツで、基本を知らなければ上達は遅く、またルールやマナーが細かいので初心者は途惑う事が多く、途中で諦めてしまう方がおります。



バドミントン連盟ゴルフ大会

そこで、バドミントン連盟としては数年おきにバドミントン教室（新型コロナのため休止中）を開き、初心者や初級者に基本的な動きとルールを覚えていただき、競技者の育成に努めています。

また、連盟の結束と親睦を兼ねてゴルフ大会やバーベキュー大会など、各種イベントも開催しています。



バドミントン教室の1コマ

今後の展望

バドミントンの競技人口は増加傾向にあるとはいえ、まだまだ多くのスポーツに比べて上位とは言えません。

しかし、天候に左右されない屋内スポーツであり、動きとルールさえ覚えれば年齢に関係なく、老若男女誰でも楽しめる生涯スポーツといえるでしょう。

蓮田市バドミントン連盟はこれらを踏まえ、ジュニアの育成と競技者の底上げの2本の柱を軸に『バドミントンの街、蓮田!』を目指し、安心・安全を心がけて各種イベントと大会を開催していきたいと思っております。